

宇都宮市食育推進計画(素案)に関するパブリックコメントについて

1 パブリックコメントの実施状況

(1) 意見の募集期間 平成19年 2月19日(月)～ 3月 9日(金)

(2) 意見の応募者数・件数 5 名(11 件)

(3) 提出方法の内訳

	郵送	ファクシミリ	Eメール	その他	計
人数	1		3	1	5

2 意見の概要と市の考え方

計画全般について(2件)

	意見の内容	意見に対する市の考え方
1	計画を進めるにあたっては、多くの市民が食育に興味を持てるようにすることが大切だと思います。	まずは、食育に興味を持つことが始まりですので、多くの手法で、食育の普及啓発を進めてまいりたいと思います。
2	食育の幅の広さに驚きました。どこかにポイントを置いて取り組んだほうが効果的ではないでしょうか。	食育は確かに幅が広い取り組みが求められており、全てが大切な項目であると考えております。ポイントとしては、家庭での食育、特に子どもたちであると考えています。

食をめぐる現状と課題について(1件)

	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	意識調査については、多くの項目の調査を行っており、現状がよく把握できていると思いますが、5年計画の最後には、調査を再度行って状況を把握して欲しいと思います。	意識調査につきましては、計画の最終年度に、再度調査を行い、食に関する現状を把握し、計画の成果と以降の取り組みについての資料としたいと考えております。

計画の基本的な考え方について(1件)

	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	基本目標が4つ定められていますが、目標としては当たり前すぎる気がしますでしょうか。	現状として、当たり前のことが出来ていないこともあり、実行可能性の高い目標を掲げ、食育に取り組めるよう考えております。

家庭における食育について（5件）

	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	朝食を食べることの大切さをもっと知ることが大切だと考えます。	今後の食育を進めるうえでの、重要項目として参考にさせていただきます。
2	朝食を食べるためには、早起きすることが必要で、そのためには規則正しい生活が必要です。生活習慣を整える指導も大切だと思います。	生活のリズムを整えることは食だけでなく、健康にとっても基本であることから、食育の普及啓発とともに、市民に啓発していきたいと考えております。
3	調査によると、子どもの孤食が多いようです。家族で食卓を囲むことの大切さを訴えて欲しいと考えます。	家庭で家族揃って食卓を囲むことはとても大切なことであり、家庭の日などを通して、啓発を図り、家族揃っての食事が増えるよう進めてまいりたいと考えております。
4	食育を進める対象はまずは子どもだと思えます。これからの時代を作っていく子どもたちが健全な食生活や食事のあいさつなどをきちんと出来るように取り組んで欲しいです。	子どもへの食育はとても大切であり、子どもたちを通して親にも食育を啓発していけると考えています。本計画でも「元気な宮っ子食育プラン」を位置付け子どもの食育に重点を置いて進めたいと考えております。
5	食べることも大切ですが、食べ物を大切にすることや食への感謝の気持ちを持つことも大切にしてほしい。	もったいない心の醸成や各種体験などを通して食を大切に、感謝の気持ちを持てるように取り組んでまいりたいと考えております。

地産地消などについて（1件）

	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	安全で新鮮な野菜などの食品を食べることが出来るように、地元の産物を手に入れやすく、購入しやすい場所を増やして欲しいです。	本市におきましても、地産地消の取り組みを重要と考え、推進しているところであり、量販店などでの地元産物の販売なども増やしてまいります。

食文化について（1件）

	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	食文化については、普段意識することが少ないので、地元の食文化を伝える機会を増やして欲しいと思います。	食文化を伝えていくこともとても大切なことであると考えております。イベントや学校給食などを通して大切な食文化を伝えていきたいと考えております。